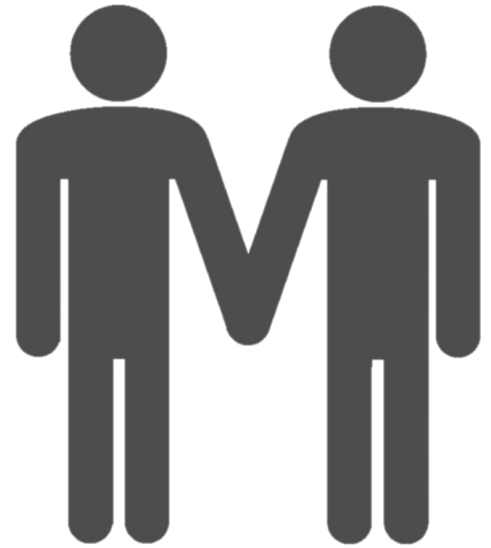


男性との性的交渉を持つ男性同性愛者における髄膜炎（髄膜炎菌性髄膜炎） 予防接種を受ける必要があるのはどのような人ですか？



最近発表されたロサンゼルス郡のデータにより、男性との性的交渉を持ったことがある男性同性愛者 (MSM) 間における髄膜炎菌性髄膜炎の罹患率が通常よりも高いことが明らかとなりました。この文書では、疾患、予防接種対象者、予防接種実施施設について説明しています。

1. 髄膜炎菌性髄膜炎とはどのような病気ですか？

髄膜炎菌性髄膜炎は一般的な病気ではないものの、重篤な病気です。

これは細菌（細菌）によって引き起こされます。髄膜炎菌性髄膜炎は、重篤な健康上の問題につながる可能性があります。例えば：

- 髄膜炎（脳および脊椎の腫脹）
- 四肢の損失（腕や足）
- 脳損傷
- 難聴
- 死

2. 髄膜炎菌性髄膜炎の症状にはどのようなものがありますか？

髄膜炎菌性髄膜炎は、風邪やインフルエンザのような症状から始まり、以下のような症状を伴う可能性があります：

- 高熱
- 肩こり
- 吐き気
- 羞明
- 頭痛
- 発疹
- 嘔吐
- 錯乱

3. 髄膜炎菌性髄膜炎はどのように予防できますか？

以下の健康習慣が感染症を予防するのに役立ちます：

- この病気を予防する一番良い方法は予防接種を受けることです。
- 食器、食べ物、飲み物、タバコなどの唾液のついたアイテムを共有しないでください。
- 病気にかかっている人との密接な接触を制限してください。

4. 髄膜炎の予防接種を受ける必要があるのはどのような人ですか？

ロサンゼルス郡公衆衛生局は、以下に該当する人に髄膜炎の予防接種を推奨しています：

- HIV陽性
- すべての男性同性愛者/MSM（HIVの検査結果やリスク要因を問わない）

5. 男性同性愛者/MSMは何回予防接種を受ける必要がありますか？

予防接種を受ける必要がある人

接種回数

髄膜炎の予防接種を受けたことがない HIV 陽性の男性同性愛者/MSM

予防接種 2 回

(1 回目の接種から 8 週間以上あけて追加接種を受けます)

CDCP-IP-0006-17 (08/04/16)

髄膜炎の予防接種を子どもの頃か10代で受けたことがある HIV 陽性の男性同性愛者/MSM	予防接種 1 回（今すぐ接種できます）
髄膜炎の予防接種を受けたことがない男性同性愛者/MSM（HIV の検査結果を問いません）	予防接種 1 回（今すぐ接種できます）
5年以上前に髄膜炎の予防接種を受けたことがある男性同性愛者/MSM（HIV の検査結果を問いません）	予防接種 1 回（今すぐ接種できます）

6. どこで髄膜炎の予防接種を受けることができますか？

予防接種実施施設	詳細
かかりつけ医	<p>以下に該当する場合は、かかりつけ医を受診してください：</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康保険に加入している HIV-positive Ryan White Program（HIV 陽性ライアン・ホワイト・プログラム）の受給資格に該当する <p>当局は、医療保険が加入者の髄膜炎予防接種の費用をカバーするよう勧告しています。</p>
薬局	<p>一部の薬局では髄膜炎の予防接種を実施しています。薬局に電話して、以下の点を確認してください：</p> <ul style="list-style-type: none"> ワクチンを保有しているか 営業時間 予防接種の対象者 費用 <p>予防接種を実施している可能性のある薬局は、以下で確認することができます：http://flushot.healthmap.org</p>
Los Angeles County Department of Health Services (DHS) clinics（ロサンゼルス郡ヘルスサービス局 (DHS) の診療所）	<p>健康保険に加入していない男性同性愛者/MSM は、DHS Urgent Care Center（UCC：急病診療所）を利用することができます。UCC の所在地と診療時間については www.dhs.lacounty.gov で確認するか、211 までお電話でお問い合わせください。受診者は財政状況に関するスクリーニングを受け、収入に応じて費用を負担する場合があります。DHS の定期的なケアを受けている人は、かかりつけの診療所で予防接種を受けることができます。</p>
Los Angeles County Department of Public Health (DPH) clinics（ロサンゼルス郡公衆衛生局 (DPH) の診療所）	<p>DPH は髄膜炎菌性髄膜炎のリスクがある人に無料で予防接種を行う診療所を設けています。診療日、時間、所在地は http://publichealth.lacounty.gov/ip/Docs/meningitisclinics.pdf をご確認ください。</p>

7. 詳細な情報はどこで入手できますか？

Centers for Disease Control and Prevention（アメリカ疾病予防管理センター）
www.cdc.gov/meningitis/index.html

California Department of Public Health（カリフォルニア州公衆衛生局）
www.cdph.ca.gov/healthinfo/discond/Pages/MeningococcalDisease.aspx